

[行事コード:592507]



## 「カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方 ～複合構造物・FRP の CO2 排出量の試算例～」に関する講習会のお知らせ

土木学会複合構造委員会では、「カーボンニュートラルに向けた土木構造物のあり方に関する研究小委員会」(構造工学委員会)と連携して、カーボンニュートラル(CN)に向けた複合構造のあり方を整理するとともに、技術者の意識醸成を図ることを目的として、2024年11月に「カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会」(H111)を設置し、調査研究を行ってきました。対象とする材料・構造は、鋼・コンクリートからなる複合構造物のほか、最近、土木構造物に適用されている繊維強化プラスチック(FRP)にも着目して、それらの製造・設計・施工・維持管理の各段階における CO2 排出量の分析・調査と試算例を行っています。この講習会は、その中間報告の位置づけとして開催するものです。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 主催:土木学会  
(担当:複合構造委員会 H111 カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会)
- 日時:2026年2月10日(火) 13:00~17:00
- 会場:土木学会講堂／オンライン(ZOOM)
- 定員:会場参加 70名／オンライン視聴500名(申込先着順)
- 参加費:無料
- 申込方法:  
土木学会ホームページ(<https://www.jsce.or.jp/events>)よりお申し込みください。  
【オンライン】<https://www.jsce.or.jp/events/form/592507>  
【土木学会講堂】<https://www.jsce.or.jp/events/form/5925071>
- 申込締切日:  
2026年2月3日(火)17時迄  
※ お申込み後の参加区分(対面／オンライン)の変更、および締切日以降の受付、当日受付はいたしません。お申し込みの際は十分ご注意ください。
- その他:
  - ・ 対面(土木学会講堂)参加の方は、申込時に送付される参加券メールを当日ご持参ください。
  - ・ オンライン参加の方には、ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前までにメールによりオンライン視聴方法をご連絡させていただきます。

○ プログラム:

- ・ 次頁をご確認下さい。
- ・ プログラムは変更になる場合があるので、最新情報はこのページでご確認下さい。

開催プログラム(案)

13:00～13:10	開会挨拶	複合構造委員会 委員長	大山 理 (大阪工業大学)
	趣旨説明	H111 小委員会 委員長	西崎 到 (土木研究センター)
13:10～14:30	基調講演	CN に向けた CFRP 需要と関連動向 (ELV 規制, リサイクル, LCA)	高橋 淳 (東京大学)
		港湾構造物における複合構造物の CO2 排出量等	連絡幹事 川端 雄一郎 (港湾空港技術研究所)
14:30～15:10	FRP 材料 WG 報告	FRP の材料・製作の特徴と試算条件 WG 主査	松本 幸大 (島根大学)
		ガラス繊維製造時の CO2 排出について 委員	四分一 祐輔 (日東紡績) 佐々木 遼 (日東紡績)
		炭素繊維の製造の方法と CO2 の排出量の現状	委員 田中 剛 (東レ)
		樹脂の製造段階における試算例 委員	古屋 秀樹 (三菱ガス化学ネクスト)
		成形法別 CO2 排出量算出の現状 委員	鈴木 啓之 (ダイクレ)
		まとめ、今後の検討課題	WG 主査 松本 幸大 (前出)
15:10～15:20	休憩 (10 分)		
15:20～16:50	複合構造 WG 報告	試算の前提条件 WG 主査	牧 剛史 (埼玉大学)
		水門扉・関連施設の試算例 幹事長	中村 一史 (東京都立大学)
		橋梁用検査路の試算例 委員	久保 圭吾 (宮地エンジニアリング)
		FRP 部材を用いた RC 床版の補強工法の CO2 排出量の試算例	委員 山崎 敏宏 (IHI インフラシステム)
		橋梁・高架橋の CO2 排出の試算例 委員	審良 郁夫 (オリエンタルコンサルタンツ)
		鉄道複合ラーメン高架橋の CO2 排出量の試算計算	委員 阿部 淳一 (HRC 研究所)
		まとめ、今後の検討課題	WG 主査 牧 �剛史 (前出)
16:50～17:00	総括	複合構造委員会 副委員長	北根 安雄 (京都大学)

※この講習会は、委員会活動の中間報告（速報）の位置づけのため、資料の配布は行いません。

※プログラムの進行上、質疑時間がほとんどございませんので、ご質問等は、[アンケート](#)をご利用ください。

○ CPD 単位について:

土木学会認定 CPD プログラム:3.9 単位(JSCE25-1522)

【土木学会講堂参加の方】

- ・ CPD 受講証明書をご希望の方は必要事項を予め記入した申請書を, セッション終了後受付にご持参下さい. 受講印を押印いたします.
- ・ 申請書類は [https://www.cpd-ccesa.org/unit\\_assent.php](https://www.cpd-ccesa.org/unit_assent.php) からダウンロードして下さい.
- ・ 現地での受講証明書配布はございません.

【オンライン参加の方】

- ・ CPD 受講証明は, 事前の参加申込者のうち, アンケート(100 文字以上の簡易レポート)を提出していただき, 受講していたことが確認できた方に発行いたします. セミナー終了後, 下記 URL よりアンケートにご回答ください.  
<https://forms.gle/1EKY8sSJi2D71gQS9>
- ・ アンケートの回答期限は, 2 月 15 日(日)17:00 までになります. 回答期日を過ぎますと受付いたしませんので, ご注意願います. 内容を確認し, 回答期限から 2 週間前後でメールにてお送りいたします. 少少お時間を頂く場合もございますのでご了承ください.
- ・ 参加申込頂いた方の代理で参加される場合は, 事前に上記の問い合わせ先までご連絡ください. ご連絡いただいた方のみ受講証明書の発行を予定しております.
- ・ 土木学会 CPD システムをご利用の方は, 参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします.
- ・ 建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システムをご利用の方は, 各団体のルールに沿って, CPD 単位の申請をお願いいたします. 申請の提出方法等は提出先団体に事前にご確認ください. 土木学会で証明する単位が, 各団体のルールにより認められないことがあります. 土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます.
- ・ 回答後コピーをご登録のメールアドレスに送信いたします. 届いていない場合は, 回答の受付が出来ていない可能性もありますのでご注意ください.

○ 問合せ先:(公社)土木学会 研究事業課 複合構造委員会 担当事務局宛

Email:okazaki★jsce.or.jp(★を@に変えてください)

以上